Canon

Canon USB Video ドライバー

本書では、Canon USB Video ドライバーのインストール／アンインストール、テープの映像の取り込み／記録の準備と、ビデオチャットの準備のしかたを説明しています。

ご使用の前に必ずお読みください

このたびは、キヤノン製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの「使用説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管してください。

ソフトウェア使用許諾契約書

注意：この「ソフトウェア使用許諾契約書」（以下本契約といいます。）を注意深くお読みいただき、本契約に記載されるすべての権利および義務をご理解ください。本契約は、本ソフトウェアプログラム製品（オンラインマニュアルおよびその他の電子的文書が併せて提供される場合、これらを含み、以下「許諾ソフトウェア」といいます。）のお客様による使用について規定する、お客様とキヤノン株式会社（以下キヤノンといいます。）との間の法的な合意事項です。欄外の『同意する』のボタンをクリックすることにより、お客様は本契約に同意したことになります。お客様が本契約に同意できない場合、「許諾ソフトウェア」をインストールまたは使用することはできません。欄外の『同意しない』のボタンをクリックし、セットアッププログラムを終了して下さい。

1. 許諾

(1) キヤノンはお客様に対し、「許諾ソフトウェア」を、キヤノンのデジタルビデオカメラ製品との使用の目的のために、お客様の複数のコンピュータにインストールして使用（『使用』とは、「許諾ソフトウェア」をコンピュータの記憶媒体上にインストールすること、または、コンピュータにおいて表示すること、アクセスすること、読み出すこと、もしくは実行することのいずれをもいいます。）するための譲渡不能且つ移転不能の非独占的権利を許諾します。

(2) お客様は、上記（1）に基づき「許諾ソフトウェア」を使用するためのバックアップ目的のためにのみ、「許諾ソフトウェア」を１部複製することができます。但し、お客様は、かかるバックアップコピーに、「許諾ソフトウェア」に表示されているものと同一の著作権表示を同一の態様で複製しなければなりません。

(3) お客様は、本契約上で明示的に許諾されている場合を除き、「許諾ソフトウェア」を第三者に譲渡、再実施許諾、販売、賃貸、リースもしくは貸与すること、または「許諾ソフトウェア」を複製、翻訳もしくは他のプログラミング言語に変換することはできません。

(4) お客様は、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を修正、改変、逆アセンブル、逆コンパイル、その他リバース・エンジニアリング等することはできません。また第三者にこのような行為をさせてはなりません。

(5) お客様は、「本ソフトウェア」に含まれるキヤノンまたはそのサプライヤーの著作権表示を変更、除去、または削除してはなりません。

(6) 本契約に明示的に定める場合を除き、キヤノンおよびそのサプライヤーのいかなる知的財産権も、明示たると黙示たるとを問わず、キヤノンによってお客様に譲渡あるいは許諾されるものではありません。

2. 権利帰属

著作権を含む、「許諾ソフトウェア」に係る一切の権原および所有権は、キヤノンおよびそのサプライヤーに帰属します。

3. 輸出

お客様は、日本国政府または関連する外国政府より必要な認可等を得ることなしに、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を、直接または間接に輸出してはなりません。

4. サポートおよびアップデート

キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」のメンテナンスおよびお客様による「許諾ソフトウェア」の使用を支援することについて、いかなる責任も負うものではありません。また、本契約に基づき「許諾ソフト

ウェア」に対してアップデート、バグの修正あるいはサポートがなされることはありません。

5. 保証の否認・免責

(1)「許諾ソフトウェア」は、『現状のまま（AS-IS)』の状態で使用許諾されます。キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」に関して、商品性および特定の目的への適合性の保証を含め、いかなる保証も、明示たると黙示たるとを問わず一切しないものとします。

(2) キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益およびその他の派生的または付随的な損害を含むがこれらに限定されない）について、一切責任を負わないものとします。たとえ、キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店がかかる損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

(3) キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」の使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じるいかなる紛争についても、一切責任を負わないものとします。

6. 契約期間

(1) 本契約は、お客様が、『同意する』のボタンをクリックした時点で発効し、下記（2）または（3）により終了されるまで有効に存続します。

(2) お客様は、「許諾ソフトウェア」（そのバックアップコピーを含むものとします。以下同じ。）を廃棄し、且つ、インストール済みのすべての「許諾ソフトウェア」を消去することにより、本契約を終了させることができます。

(3) お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、本契約は直ちに終了します。

(4) お客様は、上記（3）による本契約の終了後直ちに、「許諾ソフトウェア」を廃棄し、且つ、インストール済みのすべての「許諾ソフトウェア」を消去するものとします。

(5) 本契約のいかなる条項にかかわらず、本契約第 2 条および第 4 条から第 6 条の規定は本契約の終了後も効力を有するものとします。

7. 分離可能性

本契約のいかなる条項が無効となった場合でも、本契約のそれ以外の部分は効力を有するものとします。

8. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS NOTICE:

The Software is a "commercial item," as that term is defined at 48 C.F.R. 2.101 (Oct 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.72024 (June 1995), all U.S. Government End Users shall acquire the Software with only those rights set forth herein. Manufacturer is Canon Inc./30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan.

本条において、"the Software" という語は、本契約における「許諾ソフトウェア」を意味するものとします。

以上

キヤノン株式会社

はじめに

⚠注意

1.本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
2.本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
3.本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたら、最寄りのキヤノンお客様ご相談窓口までご連絡ください。連絡先は、本書巻末に記載してあります。
4.このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

●Microsoft® および Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。
●その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■ 本書の記載について

●本書では、デジタルビデオカメラを略して「ビデオカメラ」と記載していますが、デジタルビデオカメラと明記したほうがよい個所では、「デジタルビデオカメラ」と記載しています。
●本書では、ビデオカメラの設定（電源スイッチの位置など）を、つぎのように表記しています。
- カメラモード：テープに映像や音声を録画するための設定
- 再生（VTR）モード：テープに録画した映像や音声を再生するための設定
- カード再生モード：メモリーカードに記録した画像を再生するための設定
- ネットワークモード：DV Messenger を使うために、ビデオカメラをパソコンに接続するときの設定

●本書で、使用している画面は変わることがありますので、あらかじめご了承ください。

機能と動作環境

機能について

① **下記表の A 機種**：Hi-Speed USB 2.0 を使って、テープの映像の取り込み／記録をする。
② **下記表の A と B の機種**：キヤノン製デジタルビデオカメラを使用して Windows Messenger（Version 4.5、4.6、4.7）でビデオチャットをする。

ビデオカメラの機種一覧

A	FV M30	IXY DV M3	IXY DV M5
B	FV M1	FV M20	IXY DV M2

動作環境

OS：	①の場合： Microsoft Windows XP Home Edition または Professional (Service Pack 1 または2が必要) ②の場合： Microsoft Windows XP Home Edition または Professional（Service Pack 1 または２を推奨） Windows XP プリインストール機に対応しています。OS のアップグレード環境での動作は保証いたしません。
CPU：	①の場合： Pentium4 1.3GHz 以上または Pentium M 1.0GHz 以上または Celeron 2.0GHz 以上 ②の場合： Pentium 500MHz 以上（800MHz 以上を推奨）
インターフェース：	①の場合： Hi-Speed USB 2.0 標準装備 ②の場合： USB 1.1 または Hi-Speed USB 2.0 標準装備
USB ケーブル：	付属の USB ケーブル

❍ デュアルCPUパソコンや自作パソコンで使用した場合の動作は保証いたしません。
❍ 上記、推奨環境を満たした、すべてのパソコンの動作を保証するものではありません。
❍ １台のパソコンに 2 台以上のビデオカメラを接続した場合には、正しく動作しないことがあります。
❍ ビデオカメラとパソコンを USB ケーブルで直接接続してください。USB ハブを経由していると、正しく動作しないことがあります。
❍ USB マウス、USB キーボードを除く、他の USB 接続の機器と同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。その場合には、他の USB 接続の機器をパソコンからはずして、再度ビデオカメラを接続してください。

Canon USB Video ドライバーをインストールする A/B

1 キヤノンのホームページからダウンロードしたインストーラーを、ダブルクリックする

・Canon USB Video ドライバーをパソコンにコピーするためのインストーラーが起動します。画面の案内に従ってインストールを完了してください。

2 ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する

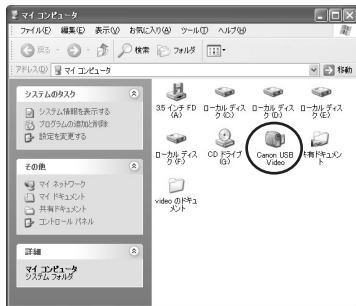
3 ①の場合：ビデオカメラを再生（VTR）モードにする
②の場合：ビデオカメラをネットワークモードにする

お使いのビデオカメラによっては、操作方法が異なります。お使いのビデオカメラが、①と②のどちらに該当するかは、「機能について」（📖5）をご覧ください。

4 USB ケーブルで、ビデオカメラとパソコンを接続する

・ドライバーのインストールが自動的に始まります。
・インストールが完了すると、起動するアプリケーションソフトを選ぶ画面が表示されます。[キャンセル] をクリックして、画面を閉じてください。

5 ドライバーが正しくインストールできたかを確認する

・[スタート] メニューから [マイ コンピュータ] を選び、[Canon USB Video] アイコンがあることを確認してください。このアイコンが表示されない場合は、正しくインストールされていません。ドライバーをアンインストールしてから、インストールし直してください。
・ドライバーのアンインストールのしかたは、巻末の「こんなときは」をご覧ください。

テープの映像の取り込み／記録の準備

A のデジタルビデオカメラと Hi-Speed USB 2.0 標準装備のパソコンを USB ケーブルで接続すると、次のことができます。
＊ビデオカメラを再生 (VTR) モードにしてください。
- テープに記録した映像をパソコンに取り込む。
- 編集した映像をテープに記録する。

上記のことができるのは、Windows ムービー メーカー 2（Service Pack 1 ではバージョン 2.0.3312.0、Service Pack 2 では 2.1.4026.0）です。

- ビデオカメラは、必ず Hi-Speed USB 2.0 標準装備のパソコンに接続してください。USB1.1 端子に接続した場合は、Canon USB Video ドライバーを使ってテープの映像をパソコンに取り込んだり、編集した映像をテープに記録したりできません。
- 次の操作をしている間は、電源スイッチまたはテープ／カード切換スイッチを切り換えないでください。
  - パソコンに映像を取り込んでいる間
  - 編集した映像をテープに記録している間
- Windows ムービー メーカー 2 を含む、すべての映像編集ソフトの動作を保証するものではありません。

パソコンにテープの映像を取り込む

1 ビデオカメラを再生（VTR）モードにする

2 ビデオカメラに撮影済みカセットを入れる

・ビデオカメラの画面に「AV → DV」が表示されていないことを確認してください。

3 USB ケーブルで、ビデオカメラとパソコンを接続する

・Windows ムービー メーカー 2 を起動して、パソコンに映像を取り込みます。詳しくは、Windows ムービー メーカー 2 のヘルプをご覧ください。

パソコンで編集した映像をテープに記録する

1 ビデオカメラを再生（VTR）モードにする

・ビデオカメラの画面に「AV → DV」が表示されていないことを確認してください。

2 ビデオカメラに記録用カセットを入れる

3 USB ケーブルで、ビデオカメラとパソコンを接続する

・Windows ムービー メーカー 2 を起動して、映像をテープに記録します。詳しくは、Windows ムービー メーカー 2 のヘルプをご覧ください。

ビデオチャットの準備

Windows Messenger でビデオチャットをするためには、オーディオチューニングウィザードでキヤノンのビデオカメラを選びます。

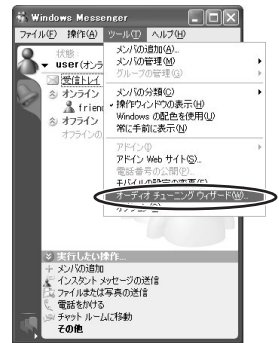
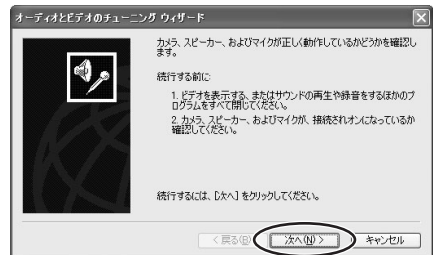
1 ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する

2 ネットワークモードにする

3 ビデオカメラとパソコンを接続する

4 ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］▸［Windows Messenger］を選び、クリックする

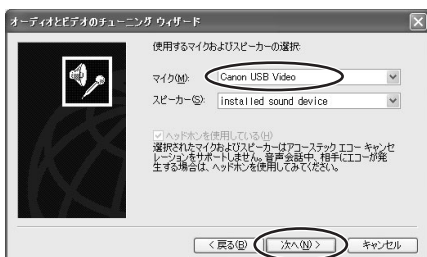
・［Windows Messenger］画面が表示されます。
・［.NET Passport ウィザード］画面が表示された場合は、［キャンセル］をクリックしてください。

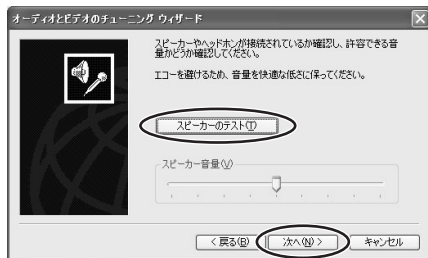
5 Windows Messenger の［ツール］メニューから［オーディオチューニングウィザード］を選ぶ

6 ［次へ］をクリックする

7 ［Canon USB Video］を選び、［次へ］をクリックする

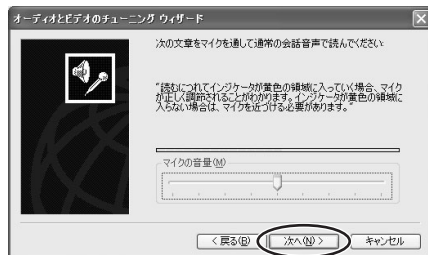
8 ビデオカメラの映像が表示されたら、［次へ］をクリックする

9 スピーカーとマイクの設定についての説明を読んで、［次へ］をクリックする

10 ［Canon USB Video］を選び、［次へ］をクリックする

・［スピーカー］にはお使いのパソコンで使用している音声出力用の機器が表示されるので、そのままの設定で進めてください。

11 ［スピーカーのテスト］をクリックして音量を調整し、調整が終了したら［次へ］をクリックする

・［スピーカーのテスト］をクリックすると、スピーカーからテスト用の音が聞こえてきます。
・音量は、スピーカー音量つまみをマウスで動かして調整します。

12 マイクの音量が正しく表示されることを確認し、確認が完了したら［次へ］をクリックする

・ビデオカメラのマイクに向かって通常の会話を行い、音量表示が動作することを確認します。

13 ［完了］をクリックする

・スピーカーやマイクの音量調整が完了しました。

こんなときは

Canon USB Video ドライバー

? キヤノン製ビデオカメラとパソコンを USB ケーブルで接続しているが、パソコンにビデオカメラが認識されない（エクスプローラー上に [Canon USB Video] アイコンが表示されない）

- ➔ ビデオカメラが Canon USB Video ドライバーに対応していません。対応しているビデオカメラをお使いください。
- ➔ ①の場合：ビデオカメラが再生（VTR）モードになっていません。再生（VTR）モードにしてください。
  ②の場合：ビデオカメラがネットワークモードになっていません。ネットワークモードにしてください。
- ➔ USB ケーブルが正しく接続されていません。接続方法をご確認ください。
- ➔ ドライバーが正しくインストールできていません。ドライバーをアンインストールしてから、再度、インストールし直してください。

? ドライバーのファイルが見つからない

- ➔ ドライバーが正しくインストールされていません。インストーラーを起動して、ドライバーを正しくインストールしてください。

? ①の場合：パソコンにテープから映像を取り込めない

- ➔ ビデオカメラがパソコンに正しく接続されていません。USB ケーブルで正しく接続し直してください。
- ➔ ビデオカメラがパソコンの USB1.1 端子に接続されています。Hi-Speed USB 2.0 に接続し直してください。
- ➔ ビデオカメラが再生（VTR）モードになっていません。再生（VTR）モードにしてください。
- ➔ テープに映像が記録されていません。撮影済みのカセットをビデオカメラに入れてください。

? ①の場合：映像の最初の部分がテープに記録できない

- ➔ お使いの映像編集ソフトによっては、最初の 2 ～ 3 秒がテープに記録できない場合があります。詳しくは、お使いの映像編集ソフトの使用説明書をご覧ください。

? ①の場合：テープから取り込んだ映像の画質が悪い

- ➔ ビデオカメラのモードをネットワークモードにして取り込んだ場合は、取り込んだ映像の画質が低くなります。再生（VTR）モードにして取り込んでください。

? ①の場合：パソコンからテープに記録できない

- ➔ ビデオカメラがパソコンに正しく接続されていません。USB ケーブルで正しく接続し直してください。
- ➔ ビデオカメラがパソコンの USB1.1 端子に接続されています。Hi-Speed USB 2.0 に接続し直してください。
- ➔ ビデオカメラが再生（VTR）モードになっていません。再生（VTR）モードにしてください。
- ➔ 記録可能なテープが入っていません。記録可能なテープをビデオカメラに入れてください。

Canon USB Video ドライバーのアンインストールをするとき

ドライバーのアンインストールをするときには、以下の操作で削除してください。

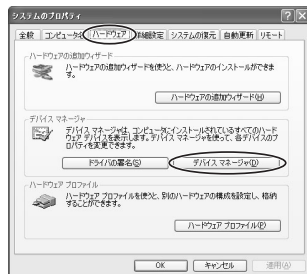
次の場合も、同様の操作で削除してください。
- ❍「プリンタとその他のハードウェア」に［スキャナとカメラ］が見当たらないとき
- ❍［スキャナとカメラ］フォルダーに [Canon USB Video] がないとき

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］を選ぶ

2 ［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックする

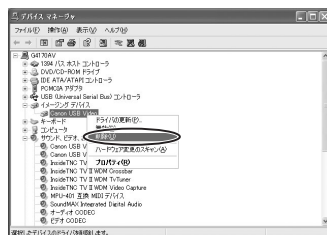
3 ［システム］をクリックする

4 ［システムのプロパティ］の［ハードウェア］タブをクリックする

5 ［デバイスマネージャ］をクリックする

6 ［イメージングデバイス］に［Canon USB Video］、［サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ］に［Canon USB Video Control］と［Canon USB Video Record］があるときは、削除する

1）［Canon USB Video］、［Canon USB Video Control］、［Canon USB Video Record］を選び右クリックする

・お使いの機種によっては、［Canon USB Video Record］は表示されない場合があります。その場合は［Canon USB Video］、［Canon USB Video Control］のみを削除してください。

2）表示されるメニューから［削除］を選び、クリックする

3) 確認画面が出たら、［OK］をクリックし、［デバイス マネージャ］と［システムのプロパティ］を閉じる

・［Canon USB Video]、[Canon USB Video Control]、[Canon USB Video Record］が［イメージング デバイス］と［その他のデバイス］の両方にあるとき、または「その他のデバイス」に複数あるときは、全て削除します。

7 全ての画面を閉じてから、パソコンを再起動する

・ドライバーのアンインストールは完了です。